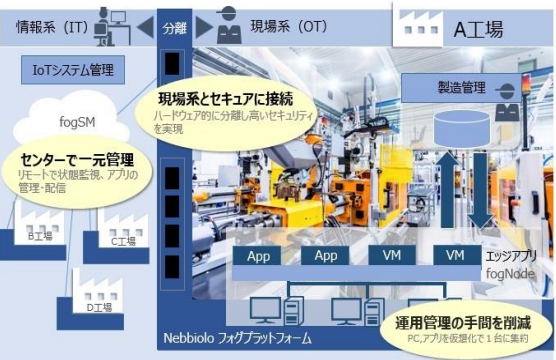


第3回スマートものづくり応援ツール 応募フォーマット

ツール名称	Nebbiolo Fogプラットフォーム			54		
ツール紹介 (特徴・導入事例)	<p>●概要</p> <p>IoTが急速に普及するなか、製造業においては現場(エッジ)の機器や装置などから大量に発生するIoTデータを高速に処理するニーズが高まり、データをクラウドに送ることなく素早く処理・蓄積・活用するエッジコンピューティングが求められています。一方、増え続けるIoTデバイスの管理や、制御システムへの接続によるセキュリティリスクなどの課題も多く、対応策とコストの両立が求められています。</p> <p>このようなエッジでのIoT活用のニーズ・課題に対応するため、当社は「Nebbiolo Fogプラットフォーム」を提供します。</p> <p>「Nebbiolo Fogプラットフォーム」は、最新鋭の Fogテクノロジーにより、製造現場に散在する装置・機器につながるPCを仮想化により1台に集約します。同時に、現場系ネットワークと情報系ネットワークの通信をハードウェア的に分離してセキュアなIoTシステムへの接続を確立するとともに、統合された運用・管理機能を提供します。「Nebbiolo Fogプラットフォーム」が、安全かつ効率的にIoT活用によるエッジコンピューティング環境を構築し、つながる工場、つながる現場を実現します。</p> <p>●特徴</p> <p>Nebbiolo Fogプラットフォームには3つの特長があります。</p> <p>①エッジ仮想化でいまのままIoT対応 最新の仮想化技術により、製造現場に散在する老朽化したFAPCを複数台まとめて仮想化し、1つの筐体にコンパクトに収容することができます。</p> <p>②センターマネージメントで運用管理の手間を削減 仮想マシン、アプリケーション等をセンターで一元管理し、リモートから状態監視やアプリの配布・設定・更新が可能です。</p> <p>③IT/OT分離で強固なセキュリティ 情報系ネットワーク(IT)/現場系ネットワーク(OT)分離や、ファイアーウォール、仮想スイッチ機能など、現場に必要なセキュリティ環境を1台で提供します。</p> <p>●導入効果</p> <p>エッジ・Fog技術を駆使してきた東芝デジタルソリューションズが自信をもってお届けするFogコンピューティングの決定打です。</p> <p>Before : これまでの製造現場</p> <ul style="list-style-type: none"> ・Windowsサポート終了に伴い、PCの更新が急務 ・IoT対応に向けて、様々な機器が必要 ・IoT対応によりウイルス等によるライン停止リスクが増大 ・工場のデータは、機密性が高くクラウドは利用困難 ・アプリケーション更新・トラブルで現地へ急行 <p style="text-align: center;">↓</p> <p>After : これからのFogコンピューティング</p> <ul style="list-style-type: none"> ・仮想化により、古いアプリをそのまま使い続けることが可能 ・ネットワーク機器やPC等を1台に収容し、機器の管理が簡単 ・情報系(IT)と現場系(OT)の通信を分離することで高いセキュリティを実現 					
	ツールWeb	https://www.toshiba-sol.co.jp/industry/nebbiolo/				
ツール分類	カテゴリ	IoTパッケージ・システム	価格レンジ	3万～10万円未満		
ツール図・写真				提供者名		
				東芝デジタルソリューションズ株式会社		
				提供者Web		
				http://www.toshiba-sol.co.jp/		
				問合せ先		
電話	044-331-1258					
E-mail	kenichiro2.matsumoto@toshiba.co.jp					